

一般社団法人 西福岡青色申告会
第 8 回 定 時 総 会

日 時: 令和 2年 6月 5日(金)
午後 3 時 30分～

場 所: 西福岡青色申告会館
糸島市前原中央3丁目15番32号
TEL 092-322-2595



一般社団法人 西福岡青色申告会

福岡県糸島市前原中央 3丁目 15番 32号

〒819-1116 TEL 092-322-2595 FAX 092-323-2159

E-mail : nishi_aoshin@ybb.ne.jp

ホームページ: <http://www.yu-netkita.com/aoironet/>

◇◇◇青色申告会憲章◇◇◇

われわれは、自らの経営の発展に資するため、研鑽を重ねるとともに、誠実な納税者として、その権利を主張し、義務を遂行する。

われわれは、奉仕の精神のもと青色申告運動の理想を掲げ、組織活動を強力に推進し、公正な社会の実現に向けて精励する。

われわれは、申告納税制度を守り、青色申告運動を通じて優れた人格と資質を養い、若い力を育て、社会の発展に寄与する。

われわれは、民主的な税制の確立を求めて、小規模事業者の経営の発展と生活・文化の向上を目指して団結し、青色申告運動に邁進する。

◇◇◇綱 領◇◇◇

1. われらは誠実なる青色申告者として税務の民主化と合理的な税制の確立を期す。
2. われらは青色申告を基礎とした中小企業等の経営合理化を図り、国民経済の発展を期す。
3. われらは青色申告を通じ生活の改善を図り、国民福祉の増進を期す。

会 歌

藤間哲郎 作詞
古関裕而 作曲

一、明るく集う 青色の

われらに栄えと夢がある
税務の民主化、進めつつ
真ごころこめる 申告に
正しく強い 道しるべ
あゝ 青色会に使命あり

二、くらしを守る 躍進の

われらに豊かな 明日がある
自計の指導を 広めつつ
伸びゆく企業に 合理化と
繁栄の花 咲かすもの
あゝ 青色会に誇りあり

三、心を結ぶ 団結の

われらにくじけぬ 意志がある
輝やく理想を 掲げつつ
福祉を進め 日本
果てなき栄え 築きゆく
あゝ 青色会に 光りあり

式 次 第

(15:30~16:30)

第1部 一般社団法人 西福岡青色申告会 第8回 定時総会

開会のことば
会長あいさつ
議長の選任（書記任命）
議事録署名人の選任

議 事

- | | |
|-------|-----------------------------|
| 第1号議案 | 令和元年度 事業報告承認の件 |
| 第2号議案 | 令和元年度 収支決算報告承認の件
監 査 報 告 |
| 第3号議案 | 令和2年度 事業計画報告の件 |
| 第4号議案 | 令和2年度 収支予算報告の件 |
| 第5号議案 | その他 |

閉会のことば

令和元年度 事業報告

自 平成31年 4月 1日

至 令和02年 3月31日

令和元年度は5月に元号が平成から令和に変わり10月に即位礼正殿の儀が執り行われたりと日本が大きく変化した年でした。そして令和2年は世界中を巻き込んだコロナウィルスの影響で、中小零細企業はもとより大企業でさえも経営に大打撃を受けることとなりました。そして2月下旬の確定申告期間中に所得税・消費税・贈与税の申告期限を1月延長すると発表がありました。

令和2年に入り皆が経験したことが無い程の受難の年になっております。

このような状況の下、事業活動の重点項目に掲げる『組織の拡充強化』『指導・相談活動の充実強化』『広報活動の推進』の基本方針に基づき、会員、そして地域社会に貢献出来るように『税と社会保障改革』を中心とした事業活動を引き続き推進してまいりました。

組織の拡充強化につきましては、財政基盤充実の為、会員数の増加を目標に各種無料講習会の開催や税務署主催の新規開業者の決算説明会等に職員を派遣したり青色コーナーを設置するなどして年を通して入会勧奨を行なったものの新規入会者は昨年度の32件から19件増加して51件になりました。そして退会者は昨年度の28件から36件となりましたが期首会員数559件から期末会員数は15件純増の574件となりました。

指導・相談活動につきましては、関係団体と協力し、「所得税」、「消費税」、「資産税」等の指導・相談日を設け、税知識の普及に努めるとともに【複式簿記による記帳推進】の為、複式簿記講習会や会計ソフトの導入指導を行ない、併せてIT関連の指導・相談にあたりました。特に『国税電子申告納税システム(e-Tax)』につきましては、九州北部税理士会 西福岡支部と税務当局のご協力により所得税486件、消費税116件を事務局より代理送信する事が出来ました。また、法律問題につきましては、弁護士による月例無料相談会を開催し、会員企業の相談にあたりました。

広報活動につきましては、会員向けに全青色機関紙『ブルーリターン』及び会機関紙『青色にゆ〜す』並びに会報紙『群青』の配布を行ないました。またホームページ『青色ネット』で会のPR及び税情報の提供に努めてまいりました。

以下、事業活動の事績は次の通りとなっております。

総会・会議関係

(総 会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
元年 5月 31日 (金)	第7回 (第6期) 定時総会	プラザ寿苑	291名 (委任状含)

(理事会及び理事・支部長会)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
元年 5月 10日 (金)	第1回 理事会	青色申告会館	9 名
5月 13日 (月)	第1回 理事・支部長会	〃	14 名
7月 12日 (金)	第2回 理事会	〃	8 名
9月 2日 (月)	第2回 理事・支部長会	〃	15 名
11月 1日 (金)	第3回 理事・支部長会	前原公民館	15 名
11月 11日 (月)	第3回 理事会	青色申告会館	9 名
12月 10日 (火)	第4回 理事会	〃	8 名

指 導 関 係

(集 合 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
元年 7月 1日 (月) ～ 10日 (水)	給与所得者の源泉税の指導会	青色申告会館	246事業所
02年 1月 6日 (月) ～ 20日 (月)	給与所得者の年末調整指導会	青色申告会館	254事業所

(個 別 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
31年4月～02年3月迄	建設業許可・変更届等取扱件数	青色申告会館	14社
02年1月6日～31日	令和2年度償却資産申告書の取扱件数	〃	55社

(個 別 指 導)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
31年 4月 17日 (水)	無 料 法 律 相 談	青色申告会館	池 辺 弁 護 士
26日 (金)	無 料 税 務 相 談	〃	渡 邊・濱 地・甲 斐
元年 5月 28日 (火)	無 料 法 律 相 談	〃	田 中 弁 護 士
29日 (水)	無 料 税 務 相 談	〃	濱 地・甲 斐・井 手
6月 12日 (水)	無 料 法 律 相 談	〃	池 辺 弁 護 士
27日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	濱 地・甲 斐・井 手
7月 22日 (月)	無 料 法 律 相 談	〃	田 中 弁 護 士
30日 (火)	無 料 税 務 相 談	〃	濱 地・甲 斐・井 手
8月 21日 (水)	無 料 法 律 相 談	〃	池 辺 弁 護 士
29日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	濱 地・甲 斐・井 手
9月 19日 (木)	無 料 法 律 相 談	〃	池 辺 弁 護 士
27日 (金)	無 料 税 務 相 談	〃	濱 地・甲 斐・井 手
10月 4日 (金)	無 料 法 律 相 談	〃	堀 田 弁 護 士
30日 (水)	無 料 税 務 相 談	〃	濱 地・甲 斐・井 手
11月 8日 (金)	無 料 法 律 相 談	〃	安 田 弁 護 士
28日 (木)	無 料 税 務 相 談	〃	濱 地・甲 斐・井 手

12月	12日(木)	無料法律相談	//	池辺弁護士
	24日(火)	無料税務相談	//	濱地・甲斐・井手
02年 1月	24日(金)	無料法律相談	//	堀田弁護士
	30日(木)	無料税務相談	//	濱地・甲斐・井手
2月	15日(土)	//	//	//
	26日(水)	無料法律相談	//	安田弁護士
	28日(金)	無料税務相談	//	濱地・甲斐・井手
3月	7日(土)	//	//	//
	11日(水)	無料法律相談	//	池辺弁護士
	14日(土)	無料税務相談	//	濱地・甲斐・井手
	31日(火)	//	//	//

一般事業関係

(事業・総務・広報)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
元年 5月 10日(金)	第1回 監査会(H30/10-H31/3)	青色申告会館	
6月 9日(日)	第64回 青色会員旅行	青島グランドホテル	浦志/上三町支部
~ 10日(月)	~南国 宮崎の旅~		21名参加
17日(月)	税務署主催 新規開業者説明会	西福岡税務署	延べ3日間
19日(水)			職員派遣
11月 1日(金)	第58回 税務協議会	前原公民館	22名参加
11日(月)	第2回 監査会(H31/4-R01/9)	青色申告会館	
12日(火)	税を考える週間講習会	伊都文化会館	21名参加
25日(月)	第17回 回転広告塔管理組合 会議	山水荘	平野出席
12月 2日(月)	税務署主催 決算説明会	西福岡税務署	延べ5日間
~ 6日(金)			職員派遣
10日(火)	広報委員会	青色申告会館	8名出席
02年 1月 17日(金)	令和2年 新年祝賀会	山水荘	61名参加
22日(水)	税務署主催の税務連絡協議会	西福岡税務署	職員3名出席
31日(金)	青色コーナー 延9日間	人権センター	職員待機
2月 13日(木)			

全青色・県連関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
元年 5月 8日(水)	福岡県連 理事会・事務局担当者会議	大博多ビル 11F	平野専務 出席
6月 7日(金)	令和元年度 福岡県青色申告会連合会 総会	ANAクラウンプラザホテル	11名 参加
17日(月)	第32回 青色21NW研究集会	センチュリー21広島	保利青年部長/馬場(職員)
18日(火)	令和元年度 久留米青色申告会 総会	ハynesホテル久留米	山口副会長 出席
7月 25日(木)	全青色主催 北部九州ブロック役員研修会	ANAクラウンプラザホテル	職員 3名
10月 23日(水)	第57回 北部九州ブロック大会	JRステーションホテル小倉	14名 参加
24日(木)	役員研修旅行 山口県 防府方面	(西鉄イン小倉)	13名 参加
11月 20日(水)	全青色 税制改正要望集会	衆議院第一議員会館	田中会長/馬場(職員)
29日(金)	第33回青色21NW研究会 定時総会&研究集会	KKRホテル名古屋	平野専務 出席
30日(土)	第33回青色21NW研究会 研究集会		

福利厚生関係

- ① 企業共済加入件数 230件
 - 団体集金分 (21件)
 - 口座振替分 (209件)
- ② 青色交通傷害保険加入事業場数
 - 個人セット 181件 287口
 - ファミリーセット 49名 52口
- ③ 労働保険委託事業場数 79社 (109件)
- ④ 全青色傷害保険
 - 事業場数 36件 加入人数 65名 77口
- ⑤ 全青色共済
 - 事業場数 42件 加入人数 62名
 - 全青色共済 傷害特約 39口
- ⑥ 青色共済年金 1名
- ⑦ 疾病入院補償
 - 事業場数 19件 加入人数 28名

部 会 関 係

(青 年 部)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
元年 5月 16日 (木)	令和元年度 総会	焼肉はなふさ	10名 出席
6月 7日 (金)	令和元年度 福岡県連青年部 定時総会	ANAクラウンプラザホテル	2名 参加
7月 25日 (木)	県連青年部主催 暑気払い	飯や 銀次郎	6名 出席
11月 1日 (金)	第58回 税務協議会	前原公民館	保利部長 参加
19日 (火)	全青色:青年部研究集会	中央大学駿河台記念会館	欠 席
20日 (水)	全青色:税制改正要望集会	衆議院第一議員会館	

(女 性 部)

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
31年 4月 4日 (木)	第1回役員会 総会役割確認等	青色申告会館	役 員
12日 (金)	第42回 女性部 総会	〃	部員16名/来賓3名
元年 5月 22日 (水)	第2回役員会	〃	役 員 5 名
31日 (金)	親会 第7回 定時総会	プラザ寿苑	多 数 参 加
6月 7日 (金)	令和元年度 福岡県連女性部定時総会	ANAクラウンプラザホテル	4名 参加
9日 (日)	第64回 青色会員旅行	青島グランドホテル	9名 参加
～10日 (月)	～南国 宮崎の旅～		
7月 18日 (木)	第2回役員会	青色申告会館	役 員 7 名
9月 5日 (木)	第16回 県連女性部 役員研修会	味 楽 寿 司	役 員 7 名
11日 (水)	秋の一泊研修旅行	ホテル旗松亭	15名 参加
～12日 (木)	西九州 肥前～平戸～佐世保	(平戸市内)	
10月 23日 (水)	第57回 北部九州ブロック大会	JRステーションホテル小倉	3名 参加
11月 1日 (金)	第58回 税務協議会	前原公民館	6名 参加
12日 (火)	秋の研修会/税を考える週間	伊都文化会館	10名 参加
02年 1月 17日 (金)	令和2年 新年祝賀会	山 水 荘	女性部より多数参加
2月 3日 (月)	女性部 役員新年祝賀会	割 烹 丸 一	8名 参加
3月 26日 (木)	監査会～切手収集&第43回 総会の件	青色申告会館	役 員 6 名

友好団体関係

開催年月日	内 容	会 場	摘 要
元年 5月 30日 (木)	糸島市商工会 第7回 通常総代会	糸島市商工会館	田中会長 出席
02年 1月 10日 (金)	糸島市商工会 新春交流会	伊都文化会館	〃
2月 26日 (水)	糸島酒販協同組合 第67回 総会	糸島市商工会館	〃

[総括]

会員の概況

会 員 数	令和01年	574名 (正会員 447名 準会員 127名) (個人会員 480名 法人会員 94社)
	平成30年	559名 (正会員 440名 準会員 119名)
入 会 者	令和01年	51名 (正会員 33名 準会員 18名)
	平成30年	32名 (正会員 27名 準会員 5名)
退 会 者	令和01年	36名 (正会員 26名 準会員 10名)
	平成30年	28名 (正会員 25名 準会員 3名)
[退会理由]	令和01年	廃業 (8) 税理士関与 (2) 法人化(0) 死亡 (7) その他経営不振等 (18) 除名(1)
	平成30年	廃業 (13) 税理士関与 (2) 法人化(1) 死亡 (2) その他経営不振等 (10) 除名(0)

決算申告 (事務局経由提出)

令和01年	所得 税	青色申告者 376名	白色申告者 112名	合計 488名
		(内、イータックスによる申告件数 486件/488件 100%) : 正確 2		
令和01年	消費 税	116名	/ 贈与税 7名	
		(内、イータックスによる申告件数 116件/116件 100%)		
平成30年	所得 税	青色申告者 372名	白色申告者 99名	合計 471名
	消費 税	121名	/ 贈与税 4名	

指導体制

顧問弁護士 1名 派遣税理士 3名 事務局職員 7名

事務局利用状況

区分	月													合 計
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
税 務	29	14	38	210	23	18	22	20	60	348	384	322	1,488	
経 理	37	34	39	55	39	51	52	45	67	69	48	18	554	
経 営	10	3	3	6	0	3	3	0	2	0	0	1	31	
金 融	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
労 務	33	55	21	15	21	16	14	6	6	9	13	7	216	
福 利	4	7	3	1	2	31	9	6	3	1	0	1	68	
そ の 他	26	24	24	26	21	24	20	36	30	35	29	27	322	
合 計	139	137	128	313	106	143	121	113	168	462	474	376	2,680	

貸借対照表

令和 2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現 金 預 金	6,690,045	7,816,586	△ 1,126,541
未 収 会 費	2,270,656	1,702,056	568,600
未 収 入 金	33,000	5,000	28,000
棚 卸 資 産	317,547	245,412	72,135
仮 払 金	0	0	0
差 入 保 証 金	50,000	50,000	0
有 価 証 券	7,500	7,500	0
前 払 費 用	21,780	33,660	△ 11,880
流 動 資 産 合 計	9,390,528	9,860,214	△ 469,686
2 固 定 資 産			
(1) 基 本 財 産			
基 本 期 預 金	3,000,000	3,000,000	0
基 本 財 産 合 計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特 定 資 産			
土 地	12,937,137	12,937,137	0
退 職 給 付 引 当 預 金	480,000	240,000	240,000
特 定 資 産 合 計	13,417,137	13,177,137	240,000
(3) そ の 他 固 定 資 産			
車 輛 運 搬 具	1	1	0
器 具 備 品	1	1	0
出 資 金	200,000	110,000	90,000
長 期 滞 り 債 権	29	29	0
そ の 他 固 定 資 産 合 計	200,031	110,031	90,000
固 定 資 産 合 計	16,617,168	16,287,168	330,000
資 産 合 計	26,007,696	26,147,382	△ 139,686
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未 払 金	2,316,781	2,331,770	△ 14,989
前 受 会 費	99,500	162,880	△ 63,380
短 期 借 入 金	903,496	2,678,259	△ 1,774,763
別 途 会 計 預 り 金	1,203,756	1,224,098	△ 20,342
預 り 金	483,846	412,545	71,301
預 り 支 部 費	1,252,795	1,176,987	75,808
未 払 法 人 税 等	71,000	71,000	0
流 動 負 債 合 計	6,331,174	8,057,539	△ 1,726,365
2 固 定 負 債			
長 期 借 入 金	0	903,496	△ 903,496
退 職 給 付 引 当 金	480,000	240,000	240,000
固 定 負 債 合 計	480,000	1,143,496	△ 663,496
負 債 合 計	6,811,174	9,201,035	△ 2,389,861
III 正 味 財 産 の 部			
1 特 定 正 味 財 産 等	11,664,042	8,985,783	2,678,259
2 一 般 正 味 財 産	7,532,480	7,960,564	△ 428,084
(うち基本財産への充当額)	3,000,000	3,000,000	0
(うち特定財産等への充当額)	-10,525,366	-8,985,783	△ 1,539,583
正 味 財 産 合 計	19,196,522	16,946,347	2,250,175
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	26,007,696	26,147,382	△ 139,686

一般正味財産増減計算書

自) 平成31年4月1日 至) 令和2年3月31日

(単位:円)

科	目	当年度決算額	当年度予算額	前年度決算額	予算決算増減
I	一般正味財産増減の部				
1.	経常増減の部				
	(1) 経常収益				
	受 取 入 会 金	78,000	72,000	72,000	6,000
	入 会 金	78,000	72,000	72,000	6,000
	受 取 会 費	8,075,500	8,103,000	8,091,000	△ 27,500
	一般会費(正)収入	7,996,500	8,028,000	8,016,000	△ 31,500
	一般会費(特)収入	46,000	42,000	42,000	4,000
	一般会費(賛)収入	33,000	33,000	33,000	0
	事 業 収 益	1,897,372	1,980,000	1,977,690	△ 82,628
	全青色共済手数料収入	448,780	460,000	462,857	△ 11,220
	企業共済手数料収入	396,978	400,000	400,291	△ 3,022
	労働保険手数料収入	828,534	900,000	910,422	△ 71,466
	雇用保険手数料収入	223,080	220,000	204,120	3,080
	受 取 補 助 金 等	1,048,450	1,041,650	1,057,398	6,800
	労働保険報奨金	1,030,600	1,000,000	1,005,600	30,600
	労働保険助成金	16,200	40,000	48,168	△ 23,800
	中退共助成金	1,650	1,650	3,630	0
	受 取 負 担 金	38,720,292	37,072,000	37,151,161	1,648,292
	特別会費(月)収入	20,041,600	19,091,000	18,960,588	950,600
	特別会費(決)収入	14,159,690	13,481,000	13,821,060	678,690
	特別会費(臨)収入	4,519,002	4,500,000	4,369,513	19,002
	受 取 寄 付 金	0	0	0	0
	寄 付 金	0	0	0	0
	特定目的準備金取崩収入	0	0	20,029	0
	特定目的準備金取崩	0	0	20,029	0
	雑 収 益	1,439,990	1,337,800	1,261,290	102,190
	受 取 利 息	686	900	3,904	△ 214
	有価証券運用益	1,400	1,400	1,400	0
	物品販売収入	104,642	120,000	104,815	△ 15,358
	会計ソフト販売収入	351,000	200,000	126,000	151,000
	機関紙等郵送料収入	353,000	315,000	318,000	38,000
	幹旋手数料収入	15,000	50,000	0	△ 35,000
	その他手数料収入	16,746	10,500	10,476	6,246
	その他雑収益	597,516	640,000	696,695	△ 42,484
	経常収益計	51,259,604	49,606,450	49,630,568	1,653,154
	(2) 経常費用				
	事 業 費	2,580,128	2,724,500	2,641,192	△ 144,372
	総 会 費	507,766	580,000	556,202	△ 72,234
	全 青 ・ 局 連 費	306,610	322,000	318,000	△ 15,390
	会 議 費	157,484	162,000	159,767	△ 4,516
	委 員 会 関 係 費	15,000	15,000	14,000	0
	指 導 連 絡 費	50,000	50,000	50,000	0
	職 員 研 修 費	94,000	100,000	100,000	△ 6,000
	ブ ロ ッ ク 大 会 費	219,990	220,000	233,583	△ 10
	広 報 活 動 費	250,710	260,000	244,640	△ 9,290
	青 年 部 活 動 費	100,000	100,000	100,000	0
	女 性 部 活 動 費	300,000	300,000	300,000	0
	青 色 旅 行 補 助 費	20,000	20,000	20,000	0
	渉 外 費	24,548	40,000	24,000	△ 15,452
	機 関 紙 発 行 費	153,000	153,000	151,200	0
	役 職 員 研 修 費	111,020	140,000	122,300	△ 28,980

財産目録

令和2年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金額	内 容	備 考
(財 産)			
現 金	64,040	手元現金(つり銭)	
普 通 預 金	6,520,511	1,171,490	福岡県信用組合 前原支店 No.0003808
		143,756	" " No.0215483
		15,109	" " No.0714607
		1,060,000	" " No.0004294
		3,233,501	福岡銀行 糸島支店 No.0926999
		801,144	西日本シティ銀行 前原支店 No.3007492
		3,617	佐賀銀行 " No.1009675
		91,894	ゆうちょ銀行 " No.45668781
		0	" " No.01760-9-46087
納税準備預金	5,494	福岡銀行 糸島支店 No.8002343	
定期預金	0		
定期積金	100,000	福岡県信用組合 前原支店 No.0520666	
未収会費	2,270,656	令和2年3月31日迄の発生会費等	
未収入金	33,000	(独)中小企業基盤整備機構 新規特別手数料	
棚卸資産	317,547	日計表・現金式簡易帳簿・コピー用紙・表紙・ファイル・切手類等	
差入保証金	50,000	セコム(株) R03.08.10 契約満了	
有価証券	7,500	7,500 ㈱青色申告会館	
前払費用	21,780	ウィルスバスター 3年契約未経過分 22/36月 (R04.01.31迄)	
基本財産	3,000,000	福岡県信用組合 前原支店 定期預金 No.0105783-001 (R05.04.12迄)	
特定資産(土)	12,937,137	糸島市前原中央3-15-32 (宅地) 463.80㎡	
特定資産(退)	480,000	西日本シティ銀行 前原支店 普通預金 No.3013613	
車輛運搬具	1	スバル プレオ 平成16年3月式 軽貨物 (償却累計 △458,899)	
器具備品	1	接客用カウンター (償却累計 △503,999)	
出資金	200,000	200,000 福岡県信用組合 200口	
長期滞り債権	29	過年度未収会費等の備忘価額	
財産合計	26,007,696		
(負 債)			
未 払 金	2,316,781	1,024,000	西福岡税務署 消費税等 第07期分
		924,228	西福岡年金事務所 社会保険料 3月発生分
		90,500	費用弁償 交通費 第07期分
		30,597	(株)オリコンタービレ ソフト使用料 3月発生分
		247,456	ソフトバンク(株)他 電話料金他 3月発生分
前受会費	99,500	令和2年4月分以降発生 of 会費	
借入金	903,496	福岡県信用組合 / 前原支店 1,300万円 H27年7月31日借入	
別途会計預り金	1,203,756	143,756 青年部会計 1,060,000 残余財産管理組合	
預り金	483,846	483,846	職員・税理士・弁護士 源泉所得税 1~3月分
		0	令和2年4月以降 費消化 0件
預り支部費	1,252,795	711,143	潤・池田・高田支部 80,221 元岡支部
		117,933	志摩支部 51,868 東町支部
		117,454	怡土支部 174,176 その他 5支部
未払法人税等	71,000	50,000	糸島市役所 法人市民税 法人税均等割
		21,000	西福岡県税事務所 法人県民税 "
退職給付引当金	480,000		
負債合計	6,811,174		
差引正味財産	19,196,522		

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価及び評価方法

取得原価基準による最終仕入原価法とする。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法による。表示：直接控除科目別注記法

(3) 引当金の計上基準

債務性ある負債性引当金

退職給付引当金は、第6期より要支給額を計上している。

(4) 消費税の会計基準

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
土 地	12,937,137	0	0	12,937,137
退職給付引当預金	240,000	240,000	0	480,000
小 計	13,177,137	240,000	0	13,417,137
合 計	16,177,137	240,000	0	16,417,137

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	0	3,000,000	0
小 計	3,000,000	0	3,000,000	0
特定資産				
土 地	12,937,137	0	12,937,137	903,496
退職給付引当預金	480,000	0	480,000	480,000
小 計	13,417,137	0	13,417,137	1,383,496
合 計	16,417,137	0	16,417,137	1,383,496

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高	(うち当期償却額)
車 輛 運 搬 具	458,900	△ 458,899	1	0
器 具 備 品	504,000	△ 503,999	1	0
小 計	962,900	△ 962,898	2	0

*【器具備品】減価償却累計額 差異 △134,400の原因 (任意団体時の△33,600+第1期△100,800)

会 計 監 査 報 告

- 日 時 令和2年 5月 14日
- 場 所 一般社団法人 西福岡青色申告会 二階 大会議室
- 監査結果 関係諸帳簿、証憑書類、預金通帳、現金等監査の結果、適正であり、予算の使途並びに業務執行においても、適切妥当であることを認める。

監 事 渡 邊 斉 ⑧
 監 事 池 田 静 子 ⑧

(第2号議案 付表①)

労働保険事務組合
 一般社団法人 西福岡青色申告会
 決算報告書
 (自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日

●保険料とりまとめ勘定

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	54	預り還付金	0
取りまとめ保険料	17,737,408	労働局への保険料払込	17,625,638
930930	10,410,466	930930	10,395,411
930932	3,064,909	930932	3,063,709
930934	260,998	930934	260,998
930935	3,631,784	930935	3,536,269
930936	369,251	930936	369,251
未収保険料	0	未払保険料	0
過年度 未収保険料	0	過年度 未払保険料	0
		支払還付金	111,770
		930930	15,055
		930932	1,200
		930935	95,515
		930936	0
受入遅延金	0	支払遅延金	0
受取利息	4	母体団体への繰り入れ	58
合 計	17,737,466	合 計	17,737,466

●母体団体勘定

(単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度からの繰越金	0	(2)経常費用 管理費	58
保険料取りまとめ勘定より	58	内訳 (雑費)	58
		積立金勘定へ繰入	0
合 計	58	合 計	58

労働保険報奨金 平成31年度 交付分に係る受入証明書

令和元年12月18日に交付を受けた報奨金 1,030,600円の受入及び繰入については

下記のとおりです。なお、繰入期日は令和元年12月18日です。

(単位：円)

受入		繰入	
収入事項	受入金額	収入事項	繰入金額
(事務組合)		(一社)西福岡青色申告会 本体	
款 その他収入	1,030,600	款 受取補助金等	1,030,600
項 報奨金	1,030,600	項 労働保険報奨金	1,030,600
目 報奨金	1,030,600	目 労働保険報奨金	1,030,600
うち母体団体会計繰入分	(1,030,600)	うち母体団体会計繰入分	(1,030,600)
合 計	1,030,600	合 計	1,030,600

一般社団法人 西福岡青色申告会

会長 (代表理事) 田中 明生

専務理事 兼 事務局長 平野 周二

女性部会計 収支決算書

(自 平成31年4月1日 至 令和 2年3月31日)

<収入の部>

<支出の部>

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増減	科 目	予算額	決算額	増減
前期繰越金	462,073	462,073	0	総 会 費	45,000	42,838	-2,162
親会助成金	300,000	300,000	0	会 議 費	60,000	43,683	-16,317
預金利息	4	4	0	研 修 費	80,000	87,940	7,940
雑収入	200,000	368,000	168,000	全国大会費	0	0	0
				研修旅行費	260,000	404,277	144,277
				通 信 費	6,000	690	-5,310
				事 務 費	20,000	10,800	-9,200
				交 際 費	20,000	3,000	-17,000
				県連女性部負担金	20,000	20,000	0
				予 備 費	451,077	0	-451,077
				次期繰越金	0	516,849	516,849
合 計	962,077	1,130,077	168,000	合 計	962,077	1,130,077	168,000

令和元年度 女性部 収支決算書を監査した結果、適正に処理されていることを確認しました。

令和 2年 4月 9日

監 事 村 島 恵 美 子

女性部は令和 2年4月17日に第43回 定時総会を行なう予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為
 執行部委任という形で上記の収支決算書は承認されております。

青年部会計 収支決算書

(自 平成31年4月1日 至 令和 2年3月31日)

<収入の部>

<支出の部>

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	増減	科 目	予算額	決算額	増減
前期繰越金	164,098	164,098	0	県連負担金	20,000	20,000	0
親会助成金	100,000	100,000	0	通 信 費	540	474	-66
総会参加費収入	42,000	30,000	-12,000	総 会 費	60,000	57,748	-2,252
研修参加費収入	10,000	6,000	-4,000	研修・事業費	50,000	75,800	25,800
全青研修参加費収入	54,000	0	-54,000	全青色関係費用	110,000	0	-110,000
受取利息	0	0	0	雑 費	26,000	12,320	-13,680
雑収入	10,000	10,000	0	予 備 費	113,558	0	-113,558
			0	次期繰越金	0	143,756	143,756
合 計	380,098	310,098	-70,000	合 計	380,098	310,098	-70,000

貸借対照表

令和 2年 3月 31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
親会預け金	143,756	預 り 金	0
未収入金	0	次期繰越金	143,756
合 計	143,756	合 計	143,756

令和元年度 青年部会計報告書は、事務局で作成し 保利青年部長が確認しました。

青年部は令和 2年5月19日に総会を行なう予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為
 部長一任という形で上記の収支決算書は承認されております。

令和2年度 事業計画報告の件

令和2年度 事業計画

自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日

事業活動基本方針

令和2年は世界的規模で発生拡散した新型コロナウイルスの影響で、人間の命は勿論のこと、中小零細企業だけでなく大企業でさえも経営に大打撃を受けることになり企業の命さえ止めてしまいそうな状況です。政府による緊急支援政策で乗り越える事が出来るか皆が不安で、かつて経験したことが無い程の受難の年になるのでしょうか？

個人事業者を取り巻く経営環境は、少子高齢化による労働力不足そしてそれを補うための外国人労働者の受入れやAI等の最先端技術そして長引く新型コロナウイルス禍により一層厳しい状況になっております。

また令和2年分から適用される所得税の基礎控除の引上げ(38→48万円)や青色申告特別控除(10→55→65万円)の見直しなど変化の激しい年になりそうです。

このような経営及び税環境の変化を踏まえながら会員をはじめとする個人事業者等の経営支援のさらなる充実を図るべく努めて参ります。

非営利目的の「一般社団法人」として自立的運営を基本とした会員サービスの拡充を念頭に置くとともに、公益の推進にも寄与するために関係法令をはじめ定款・諸規程等を遵守した上で、会の目的に即した事業を積極的に展開し、従来に増して適正で公平な申告納税制度の推進と納税道義の高揚等に努め、会員サービスはもとより公益目的事業等の充実を図り、以って国政の健全な運営並びに地域社会の発展に貢献して参ります。

1 組織運営の充実強化

(1) 青色申告制度の普及と組織の強化について

白色申告者の記帳・記録保存の義務化に合わせて、増大する青色申告者への入会を勧奨し、会員増強に積極的に取り組みます。

(2) 部会活動の充実について

青年部と女性部それぞれの活動の充実強化と部員増強に取り組みます。

(3) 委員会

各委員会の委員再編成を行い、会活動の活性化を図ります。

2 相談・指導活動の充実

(1) 事業者の記帳水準の向上に引き続き取り組み、記帳点検、複式簿記の講習会の開催と会計ソフトの普及を図っていきます。

(2) マイナンバー制度の定着に向け地域への情報提供を図るとともに、改正税法や年金制度改革等の情報提供に努めます。

(3) e-Tax(イータックス)に対応したICT(情報通信技術)のさらなる普及に

取り組みます。

- (4) 経営の安定に資する幅広い講習会・相談会などを開催していきます。
- (5) ネットサポートを効率的に利用し、会計ソフト記帳者へのサポート体制の拡充を図っていきます。
- (6) より質の高い納税者サービスに努めるため、税務・経営・接客等の職員研修の充実を図っていきます。

3 広報活動の推進

- (1) ホームページの充実を図り、会員増強にも繋がるソーシャルネットワーキングの利用に取り組んでいきます。
- (2) 会の存在がもっと広く社会に認知され、併せて会員増強に繋がるようなより効果のあるPR策を研究し、パンフレットの改善等を実践していきます。
- (3) 全青色の機関誌「ブルーリターン」と当会発行の機関紙「青色にゆ〜す」・会報紙「群青」を通じ、広報活動の展開とタイムリーな情報提供を行うとともに、「会員必携」の配付により、会員の税知識の習得に努めます。

4 福利厚生事業の推進

- (1) 会員の将来に備えた「小規模企業共済」及び「中小企業退職金共済」について、加入及び掛金の増額促進に努めます。
- (2) 会員の事業安定と福祉の向上に寄与し、会財政の基盤強化に資するために、各種共済【全青色共済(傷害特約付)、全青色傷害保険、疾病入院補償保険、全青色交通傷害保険】の普及拡大に努めます。
- (3) レクリエーションなどの親睦活動に関して、より多くの方に参加していただける企画を研究・実施し、その活動を通して会員相互の交流を図っていきます。
(今年度は新型コロナウイルス禍により来年度に延期せざるを得ませんが)

5 税制政策活動の推進

福岡県連・北部九州局連・全国青色申告会総連合(全青色)の大会、研修会に積極的に参加し、全青色の提唱する税制政策活動に協力し、適正・公平な税制と充実した社会保障制度の実現に邁進します。



(R01.06.09-10 R1年度 会員旅行)



(R01.10.23 北部九州ブロック大会)

令和 2年4月1日から令和 3年3月31日まで

(単位:円)

科	目	当年度予算額	前年度決算額	前年度予算額	予算増減
I	一般正味財産増減の部				
1.	経常増減の部				
	(1) 経常収益				
	受 取 入 会 金	75,000	78,000	72,000	3,000
	入 会 金	75,000	78,000	72,000	3,000
	受 取 会 費	8,121,000	8,075,500	8,103,000	18,000
	一般会費(正)収入	8,046,000	7,996,500	8,028,000	18,000
	一般会費(特)収入	42,000	46,000	42,000	0
	一般会費(賛)収入	33,000	33,000	33,000	0
	事 業 収 益	1,863,876	1,897,372	1,980,000	△ 116,124
	全青色共済手数料収入	440,000	448,780	460,000	△ 20,000
	企業共済手数料収入	360,000	396,978	400,000	△ 40,000
	労働保険手数料収入	843,876	828,534	900,000	△ 56,124
	雇用保険手数料収入	220,000	223,080	220,000	0
	受 取 補 助 金 等	1,046,500	1,048,450	1,041,650	4,850
	労働保険報奨金	1,030,000	1,030,600	1,000,000	30,000
	労働保険助成金	16,500	16,200	40,000	△ 23,500
	中退共助成金	0	1,650	1,650	△ 1,650
	受 取 負 担 金	37,762,920	38,720,292	37,072,000	690,920
	特別会費(月)収入	19,834,320	20,041,600	19,091,000	743,320
	特別会費(決)収入	13,428,600	14,159,690	13,481,000	△ 52,400
	特別会費(臨)収入	4,500,000	4,519,002	4,500,000	0
	特定目的準備金繰入収入	0	0	0	0
	特定目的準備金取崩	0	0	0	0
	雑 収 益	1,998,900	1,439,990	1,337,800	661,100
	受 取 利 息	600	686	900	△ 300
	有価証券運用益	2,300	1,400	1,400	900
	物品販売収入	105,000	104,642	120,000	△ 15,000
	会計ソフト販売収入	144,000	351,000	200,000	△ 56,000
	機関紙等郵送料収入	350,000	353,000	315,000	35,000
	幹旋手数料収入	11,000	15,000	50,000	△ 39,000
	その他手数料収入	14,000	16,746	10,500	3,500
	その他雑収益	1,372,000	597,516	640,000	732,000
	経常収益計	50,868,196	51,259,604	49,606,450	1,261,746
	(2) 経常費用				
	事 業 費	2,201,000	2,580,128	2,724,500	△ 523,500
	総 会 費	160,000	507,766	580,000	△ 420,000
	全 青 ・ 局 連 費	320,000	306,610	322,000	△ 2,000
	会 議 費	122,000	157,484	162,000	△ 40,000
	委 員 会 関 係 費	25,000	15,000	15,000	10,000
	指 導 連 絡 費	50,000	50,000	50,000	0
	職 員 研 修 費	100,000	94,000	100,000	0
	ブ ロ ッ ク 大 会 費	230,000	219,990	220,000	10,000
	広 報 活 動 費	260,000	250,710	260,000	0
	青 年 部 活 動 費	80,000	100,000	100,000	△ 20,000
	女 性 部 活 動 費	250,000	300,000	300,000	△ 50,000
	青 色 旅 行 補 助 費	0	20,000	20,000	△ 20,000
	渉 外 費	40,000	24,548	40,000	0
	機 関 紙 発 行 費	154,000	153,000	153,000	1,000
	役 職 員 研 修 費	140,000	111,020	140,000	0
	支 部 活 動 費	270,000	270,000	262,500	7,500
	管 理 費	48,590,245	49,036,560	48,911,800	△ 321,555
	給 料 手 当	31,000,000	30,263,455	30,280,000	720,000
	法 定 福 利 費	4,610,000	4,510,682	4,500,000	110,000
	通 勤 交 通 費	380,000	365,354	370,000	10,000
	中 退 共 掛 金	727,000	672,000	672,000	55,000
	そ の 他 福 利 費	260,000	230,115	290,000	△ 30,000

	退職金	0	0	0	0
	顧問料	2,064,000	2,061,600	2,061,600	2,400
	リース料	1,570,000	1,390,950	1,300,000	270,000
	消耗品費	900,000	1,043,784	850,000	50,000
	研修・図書費	100,000	93,151	100,000	0
	通信費	650,000	615,712	650,000	0
	旅費交通費	180,000	161,390	155,000	25,000
	水道光熱費	500,000	492,629	480,000	20,000
	修繕維持費	150,000	79,606	120,000	30,000
	損害保険料	185,000	179,160	185,000	0
	固定資産取得支出	0	0	0	0
	短期借入金返済支出	906,885	2,720,700	2,720,700	△ 1,813,815
	慶弔費	160,000	133,738	150,000	10,000
	コンピュータ費	320,000	316,228	320,000	0
	警備費	327,360	324,808	325,500	1,860
	雑費	1,200,000	1,168,863	1,223,000	△ 23,000
	租税公課	2,100,000	1,933,048	1,819,000	281,000
	特定目的準備支出	0	0	0	0
	退職給付費用	240,000	240,000	240,000	0
	予備費	60,000	39,587	100,000	△ 40,000
	経常費用計	50,791,245	51,616,688	51,636,300	△ 845,055
	当期経常増減額	76,951	△ 357,084	△ 2,029,850	2,106,801
2.	経常外増減の部				
(1)	経常外収益				
	経常外収益計	0	0	0	0
(2)	経常外費用				
	経常外費用計	0	0	0	0
	当期経常外増減額	0	0	0	0
	税引前当期一般正味財産増減額	76,951	△ 357,084	△ 2,029,850	2,106,801
	法人税・住民税及び事業税	71,000	71,000	71,000	0
	当期一般正味財産増減額	5,951	△ 428,084	△ 2,100,850	2,106,801
	一般正味財産期首残高	4,532,480	4,960,564	4,960,564	△ 428,084
	一般正味財産期末残高	4,538,431	4,532,480	2,859,714	1,678,717
II	基金増減の部				
	当期基金増減額	0	0	0	0
	基金期首残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
	基金期末残高	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
III	一般正味財産期末残高	7,538,431	7,532,480	5,859,714	1,678,717

注記

科目間の資金流用を認める

短期借入金返済支出 内訳（借入元金 903,496円 支払利息 3,389円）

特定正味財産 退職給付費用 計上予定額 240,000円

(R2年度 予算額 注記)

当期一般正味財産増減額＋借入元金返済額＋退職給付費用－退職給付引当金＝当期利益金
5,951 ＋ 903,496 ＋ 240,000 － 240,000 ＝ 909,447

期首特定正味財産額＋増減額＝期末特定正味財産額

11,664,042 ＋ 903,496 ＝ 12,567,538

↑

↑

↑

借入元金

P7の当年度 III 正味財産の部 1 特定正味財産等(当年度)と一致

表彰状・感謝状等(税務関係)

■ 旭日雙光章 受章 ■

【年度】	【氏名】	【受章時の役職】
平成23年	三崎進	会長

■ 財務大臣表彰 ■

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成28年	田中明生	会長
平成22年	三崎進	会長

■ 国税庁長官表彰 ■

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成26年	田中明生	会長
平成20年	三崎進	会長

■ 福岡国税局長表彰 ■

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成29年	釜崎重則	退副会長
平成22年	山口一	故副会長
平成18年	現田中明生	副会長
平成14年	三崎進	会長
平成13年	吉村博明	故名誉顧問
平成3年	手平守	故専任副会長
昭和62年	檜崎國雄	故会長

◆ 青色申告制度55周年記念局長感謝状 ◆

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成17年	三崎進	会長

◆ 青色申告制度55周年記念署長感謝状 ◆

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成17年	高橋伸子	故副会長
平成17年	現平野周二	事務局長

■ 西福岡税務署長納税表彰 ■

【年度】	【氏名】	【表彰時の役職】
平成30年	現檜崎勝宣	筆頭副会長
平成24年	波多江利光	故副会長
平成23年	飯田宏	故支部理事
平成22年	泊正義	故廃監事
平成19年	石川泰信	故常任理事
平成18年	現富永シヅエ	故女性部長
平成17年	福井絹子	退常任理事
平成15年	釜崎重則	退副会長
平成11年	山口一	故副会長
平成10年	高橋伸子	故女性部長
平成9年	三崎進	副会長
平成8年	田中勝久	故副会長
平成5年	吉村博明	故会長
	濱地國彦	故常任理事
平成4年	日下部三郎	故名誉顧問
	高木正春	故専務理事
平成3年	現田中明生	常任理事
平成2年	吉村博明	故副会長
平成元年	村上精一	故副会長
昭和63年	手平守	故専務理事
昭和61年	日下部三郎	故副会長
昭和59年	檜崎國雄	故会長代行

■ 西福岡税務署長感謝状 ■

【年度】	【氏名】	【受贈時の役職】
令和元年	現幸田吉史	副会長
平成30年	現中西久子	常任理事
平成29年	現山口峰生	副会長
平成28年	現檜崎勝宣	副会長
平成24年	現田中義人	支部理事
平成23年	吉村美紀	退事務局主任1
平成22年	津田真美	退事務局主任2
平成21年	古川完一	故支部理事
平成20年	波多江利光	故常任理事
	松田實	故支部理事
	渡辺浩常	故支部理事
平成19年	現久保金三	支部理事
平成18年	飯田宏	故支部理事
平成17年	石川泰信	故常任理事
平成16年	泊正義	故廃監事
平成15年	富永シヅエ	故女性部長
平成14年	福井絹子	退女性部長
平成14年	現平野周二	事務局長
平成7年	大石伸典	故青年部長
平成4年	山口一	故副会長
平成3年	濱地國彦	故青年部長
平成2年	石掛ヤスノ	故廃婦人部長
昭和61年	中原スガノ	婦人部長
昭和58年	檜崎國雄	故副会長
昭和57年	吉村長	故会長

会員の推移、歴代会長在位と主な出来事

期	年度	会員数	会長	月	西福岡青色申告会の歩みと各都道府県の関係連事項
1	昭和29年	7名	柴田 健太郎	9月	前原青色申告友の会創立
2	昭和30年	19名	↓ ②	2月	前原商工会青色申告指導所併設
3	昭和31年	34名	↓ ③	10月	前原中小企業相談所開設 初代所長 手平 守
4	昭和32年	36名	↓ ④	9月	前原町商工会 社団化手続き
5	昭和33年	38名	↓ ⑤	10月	全国青色申告会総連合加入決定
6	昭和34年	41名	↓ ⑥	11月	第2回南九州青色申告会ブロック大会参加
7	昭和35年	53名	↓ ⑦	1月	簡易保険団体加入、集金業務開始
8	昭和36年	51名	↓ ⑧	2月	前原青色申告会に名称変更
9	昭和37年	51名	↓ ⑨	4月	旧糸島郡(前原・志摩・二丈・周船寺・今宿・北崎)一円青色入会勸奨開始
10	昭和38年	63名	↓ ⑩	4月	機関紙「青申告報」創刊
11	昭和39年	77名	↓ ⑪	4月	住友海上火災代理店開始
12	昭和40年	80名	↓ ⑫	9月	顧問税理士就任 (黒瀬健二)
13	昭和41年	98名	↓ ⑬	2月	事務局移転(前原商工会館二階) 9月 青色申告会納税組合発足
14	昭和42年	131名	↓ ⑭	10月	北部九州青色申告会ブロック会議(小倉望玄荘)
15	昭和43年	145名	↓ ⑮	1月	理事制採用
16	昭和44年	190名	↓ ⑯	8月	全青色会館(東京)建設出資
17	昭和45年	218名	榎崎 一男	5月	小規模企業共済、中小企業共済加入促進集金事務開始
18	昭和46年	235名	↓ ②	1月	青色会館建設準備に入る。6月第1回税務協議会開催 8月会館建設委員会設置
19	昭和47年	245名	↓ ③	5月	西福岡青色申告会と名称変更 7月事務局移転(北本町公民館)
20	昭和48年	301名	↓ ④	8月	コンピュータの視察(静岡青色申告会)
21	昭和49年	324名	↓ ⑤	4月	創立20周年記念式典(講演 全青色:吉田文一事務局長)
22	昭和50年	343名	↓ ⑥	1月	大塚税理士就任 9月 労働保険事務組合認可発足 11月 支部会活動開始
23	昭和51年	346名	↓ ⑦	11月	高知青色申告会、松山青色申告会視察(15名)
24	昭和52年	377名	↓ ⑧	9月	㈱西福岡青色申告会館設立、落成、事務局移転(現在地)
25	昭和53年	440名	↓ ⑨	4月	専務理事制採用 11月 婦人部発足 初代部長 山口ムツ子
26	昭和54年	467名	↓ ⑩	4月	創立25周年記念式典 小野署長より額「誠実」戴く 11月 青年部発足
27	昭和55年	480名	吉村 長	2月	青色申告キャンペーン開始 11月 青色申告制度創設30周年記念式典
28	昭和56年	535名	↓ ②	11月	「税を知る週間」キャンペーン開始 12月 長野税理士就任
29	昭和57年	572名	↓ ③	1月	機関紙「郡青」創刊 青年部
30	昭和58年	581名	↓ ④	11月	振替納税宣言式典
31	昭和59年	588名	↓ ⑤	6月	故吉村 長 会長告別式 11月 西福岡会:創立30周年記念式典(青色会館)
32	昭和60年	589名	榎崎 國雄	5月	青色申告制度35周年記念式典(東京) 9月 北部九州ブロック会議(嬉野)
33	昭和61年	589名	↓ ②	1月	青年部:伊万里青申告会と合同研究会(嬉野)
34	昭和62年	604名	↓ ③	8月	第6回豊北町青申告会と合同研究会 榎崎会長:福岡国税局長表彰
35	昭和63年	605名	↓ ④	9月	北部九州ブロック大会(長崎) 11月 西日本地区独立会(広島)
36	平成 元年	612名	日下部 三郎	2月	榎崎会長逝去、手平会長代行就任 西福岡会:創立35周年記念式典
37	平成 2年	608名	↓ ②	10月	青色申告制度40周年記念式典(幕張) 11月 北部九州ブロック大会(嬉野)
38	平成 3年	620名	↓ ③	12月	手平副会長:福岡国税局長表彰
39	平成 4年	606名	吉村 博明	1月	なるほど税金テレビ出演 9月 北部九州ブロック大会(久留米)
40	平成 5年	608名	↓ ②	11月	婦人部創立15周年記念式典 12月 西日本独立会研究会(大丸別荘)
41	平成 6年	614名	↓ ③	5月	青年部創立10周年記念式典 西福岡会:創立40周年記念式典
42	平成 7年	610名	↓ ④	10月	久留米青申告会40周年記念式典
43	平成 8年	613名	↓ ⑤	9月	豊北町青申告会創立30周年記念式典
44	平成 9年	620名	↓ ⑥	11月	西福岡会:婦人部創立20周年記念式典(寿苑)
45	平成10年	611名	↓ ⑦		(社)熊本西青申告会創立記念式典
46	平成11年	624名	↓ ⑧	11月	西福岡会:創立45周年記念式典(山水荘) 栗原小巻 出演
47	平成12年	610名	三崎 進	10月	青色申告制度施行・青色申告会結成50周年記念式典 H13年3月 手平副会長告別式
48	平成13年	613名	↓ ②	4月	高木専務理事 退職→平野事務局長 就任 11月 吉村顧問:福岡国税局長表彰
49	平成14年	607名	↓ ③	11月	三崎会長:福岡国税局長表彰
50	平成15年	608名	↓ ④	11月	回転式広告塔完成(西区周船寺) 間税会・法人会・納貯連・青申告会の四団体協力
51	平成16年	606名	↓ ⑤	11月	西福岡会:創立50周年記念式典(寿苑) 6月 第2回青色21ネットワーク研究会初参加
52	平成17年	613名	↓ ⑥	4月	個人情報保護法に関する法律説明会 8月 青色21NW研究会【小田原塾】
53	平成18年	602名	↓ ⑦		平成18年分 イータックス申告 [所・消]合計 487件 11月 田中副会長:国税局長表彰
54	平成19年	597名	↓ ⑧		平成19年分 イータックス申告 [所・消]合計 483件
55	平成20年	599名	↓ ⑨		平成20年分 イータックス申告 [所・消]合計 464件 10月 三崎会長:国税庁長官表彰
56	平成21年	599名	↓ ⑩	6月	西福岡会:第55回通常総会&創立55周年記念式典(山水荘) H22.1.1 糸島市誕生
57	平成22年	595名	↓ ⑪	10月	青色申告制度施行/青色申告会結成60周年、三崎会長:財務大臣表彰、山口副会長:国税局長表彰 他
58	平成23年	584名	↓ ⑫	6月	第16回青色21NW研究集会 in 博多 / 11月 三崎会長 旭日雙光章受章祝賀会
59	平成24年	584名	田中 明生	12月	一般社団法人検討委員会設置、12月7日 臨時総会にて解散決議 3月31日 解散
60	平成25年	574名	↓ ②	4月	1日 一般社団法人 西福岡青色申告会へ組織変更 / 9月 創立60周年記念式典
61	平成26年	562名	↓ ③	10月	田中会長 国税庁長官表彰
62	平成27年	562名	↓ ④	6月	(株)西福岡青色申告会館より土地を購入 会館建設委員会の立ち上げ 新会館の設計図作成
63	平成28年	554名	↓ ⑤	6月	田中会長:財務大臣表彰、榎崎副会長:西福岡税務署長 感謝状 / 熊本大震災発生
64	平成29年	547名	↓ ⑥	6月	釜崎副会長:福岡国税局長表彰、山口副会長:西福岡税務署長 感謝状
65	平成30年	555名	↓ ⑦	6月	榎崎副会長:西福岡税務署長表彰、中西常任理事:西福岡税務署長 感謝状
66	令和 元年	559名	↓ ⑧	5月	幸田副会長:西福岡税務署長感謝状
67	令和 2年	574名	↓ ⑨	6月	新型コロナウイルス感染拡大による行事の取止め多々発生

青色申告会は、
会員さんにとっての
利用のしやすさを
第一に考えて
さまざまなサービスを
揃えています。



記帳・決算・申告

- 青色申告の基礎から合理的な記帳のしかたまで、講習会・個別指導を行っています。
- 青色申告決算書、所得税の確定申告、消費税の確定申告なども丁寧に指導しています。

金融・サービス

- 日本政策金融公庫などの融資制度の斡旋はもちろん、その他の融資制度も取り扱っています。また労働保険事務の代行などをご利用ください。
- パソコン用会計ソフト「ブルーリターンA」を開発、販売しています。将来の電子申告への対応も万全です。

各種共済

会員だけが利用できるおトクな「全青色共済」「全青色傷害」をはじめ、将来の退職に備えた「小規模企業共済制度」、従業員の退職に備えた「中小企業退職金共済制度」などを取り扱っています。

親睦

会員の親睦がいつそう深まる研修旅行や各種レクリエーション、サークル活動などを実施。また青年部・女性部の集いや地域ぐるみのイベント参加など、活動も多彩にひろがっています。

税制改正

- 小規模企業税制の確立へ
個人企業と法人企業の税負担の不均衡の是正をはじめ社会保障費用負担などの公平をはかるため、「小規模企業税制」の創設を目指して運動しています。
- 個人事業主の勤労性を認めた制度の創設へ
個人企業と法人企業の間にある税負担の不均衡を是正するため、青色申告者に対する勤労性を認めた税制(事業主報酬の支払い)の創設を要望しています。
- 国民健康保険税(料)の改善へ
医療保険制度の一元化を前提とした都道府県単位の国保の運営を実現させ、会員の生活を圧迫しない制度となるよう働きかけています。

